

2月に入り、まだ寒さは残るものの、春の気配が少しずつ感じられる季節となりました。今年は巳年。へビは「脱皮を繰り返して成長する」ことから、再生や変化の象徴とも言われるそうです。大切な価値を守りながらも、変化に対応し、新たな一歩を踏み出すことが求められる一年かもしれません。今号では、春の市民茶会や、豊橋総合いけばな展のご案内などをお届けします。

春の市民茶会(前期・後期)を開催します。

毎年恒例の春の市民茶会を開催します。お茶の作法を知らなくても気軽に楽しんでいただける和やかな雰囲気のお茶会です。ぜひお気軽にご参加ください。日程と参加流派、会場は次のとおりです。

■と き／【前期】令和7年4月6日【日】
【後期】令和7年4月27日【日】
両日とも午前10時—午後3時

■ところ／豊橋市三の丸会館（豊橋公園内）

▼参加流派／

【前期】松尾流(和室)、表千家不白流(千切庵)

【後期】南坊流(和室)、煎茶売茶流(千切庵)

▼茶券販売／前売650円(1席)、当日は1席750円

三の丸会館、穂の国とよはし芸術劇場、参加流派等で販売。

※当日、総合受付で整理券との引換が必要です。

▼問合せ／豊橋文化振興財団(☎0532-39-5211)

豊橋総合いけばな展を開催します。

豊橋華道連盟に所属する9流派の合同いけばな展です。各流派出色の作品をお楽しみください。

■と き／令和7年4月26日【土】—27日【日】
両日とも午前10時—午後4時

■ところ／豊橋市民文化会館リハーサル室

▼出展団体／

嵯峨御流、華道家元池坊豊橋、小原流、南宗流、真生流、日本生花司松月堂古流、花芸安達流、日本華道松月、天生理(順不同)

▼問合せ／豊橋文化振興財団(☎0532-39-5211)

青柳のしつらえに新春を祝う—初釜茶会を開催しました—

令和7年1月12日、三の丸会館で豊橋茶道クラブ主催による初釜茶会が開催された。豊橋文化振興財団加盟の茶道八団体が持ち回りで初釜と月釜を担当し、本年の初釜は裏千家今和会が担当した。当日は、市内で二十歳の集いも開催され、千切庵入り口では、振り袖姿の若者たちが記念写真を撮っていた。

寄付床は、大亀老師の富士の画 東海第一峯、新年のおもてなしを受け、本席へ向かう。

本席床は、鵬雲斎大宗匠筆「松寿 千年の翠」、青柳の新年の飾り付けが清々しい。花は、竹一重切 銘白扇に、うぐいすかずらと曙椿。香合の小さな巳が微笑んでいる。高麗卓に老松の水指も正月らしく、一服のお茶の楽しみを味わうことが出来た。裏千家の鵬雲斎大宗匠は、常々「一椀のピースフル」を唱えられているが、今の時代にこそ、大切にしたい教えである。本席床の「松寿千

年翠」は百歳を超えた鵬雲斎大宗匠からのメッセージである。初釜最後の席は、長坂尚登市長、伊藤篤哉市議会議長、文化振興財団の高須博久理事長らも、一服の茶を楽しみ、総勢160人余の来客が訪れた。



初釜茶会のようす

気まぐれ VOL.18 静岡シンボル探し旅 芹路朱音

三日間の休暇が取れたので、久しぶりに静岡方面へ車を走らせた。

最初にめざしたのは、絵によく描かれる山頂の形が鑑賞できると噂の「日本の象徴・富士山」の町く富士宮>…山開きの季節には、6つの商店街で「まちなかアートギャラリー」が開催されるなど「文化の町」でもある。まずは『富士山本宮浅間大社』に参拝し、訪問の挨拶。宿泊したのは、屋上の天然温泉から霊峰が間近に拝むことのできる割烹旅館『小川荘』…露天風呂もさることながら、翌日に供される朝食が凄く…「出汁巻玉子焼」と「塩鮭」のメインに5品の副菜付く。和風の食事を大名気分で味わった後、逆さ富士を外観に取り入れた特徴的デザインの『富士山世界遺産センター』を訪ねた。新しく誕生したシンボルの使命は「世界遺産である富士山の保護・保存・整備を行い、将来へ伝承する拠点施設になること」であり、学術調査機能も併せ持つ。その後、B級グルメの代表格「富士宮焼きそば」をアニメ『ゆるキャン△2』にモデルとして登場した名店『お好み食堂・伊東』で味わいながら、夕刻までまちなかを散策…富士宮を立ち、二日目の宿泊先『カンデオホテル静岡島田』に入った時にはすっかり陽



が落ちていた。このウリの屋上露天風呂に夜景を見ながらゆったり浸かり、早目に就寝。翌朝には、木製橋の長さでギネスにも認定された島田市の象徴的文化遺産「蓬莱橋」を渡り、大

井川の「ど真ん中」で大きく深呼吸すると腹の虫が「グウ〜」と鳴いた。島田をはじめ藤枝や焼津の一部のエリアは「志太地区」と呼ばれ、昔から農耕が盛んで、田楽や神楽など特有の伝承文化がみられる。また、朝からラーメンを食すという全国的にも珍しい通称「朝ラー文化」が存在し、早朝からラーメンを提供する店が今も数多く点在する。というわけで、島田市内にある「ル・デッサン」に初の潜入調査を敢行。入口に設置された券売機で、鶏がら&かつお・にぼしの《中華そば(しょうゆ)》のボタンを押す…東京のフレンチシェフが、故郷に戻って開いた店で、1400円〜と強気の値段設定。カウンター席で緑茶を啜りながら待つと、目も麗しい逸品が運ばれてきた。まずは澄んだスープをレンゲで一口…次いでコシのある中太麺を持ち上げて啜る。ブロック状のシナチクやチャーシュー、厚切りのナルトや煮卵、それぞれ素材の味を活かしつつ、胃もたれしない斬新な一杯に仕上がっている。「朝ラー」の аванギャルドを堪能し、テーブルに置かれた大きなやかの冷水でフィニッシュ。

そして、最後にめざした話題のシンボルは、浜松市街に誕生した『春華堂本店』の新社屋。建物やその周囲には巨大な家具や文房具などが配置され、まるで巨人の国に紛れ込んだような錯覚を覚える。ここで「夜のお菓子」として名を馳せた《うなぎパイ》をゲット! 今回のプチ旅を締めくくるランチは、浜松市民に永く愛された老舗町中華『揚げ菜館』…《チャーハン》とランチサービスの《餃子(5ヶ)》で破格の700円也。



新春ご挨拶

公益財団法人豊橋文化振興財団
理事長 高須博久



謹んで新年のお慶びを申し上げます。旧年中は格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。また、日頃より当財団の活動に多大なご理解とご支援をいただき、心より感謝申し上げます。

さて、昨年12月、日本を代表する伝統文化である華道が国の「登録無形文化財」に正式に登録されました。各流派の家元や代表者が構成員となっている「日本いけばな伝統文化協会」がその保持団体として認定され、華道文化の次世代への継承と発展が期待されています。

華道をはじめ、茶道、書道、和楽器、舞踊、建築、庭園といった日本の文化芸術の多くは、四季折々の自然を背景に、自然への繊細な感覚や深い敬意を礎としています。これらの伝統文化が持つ洗練された美意識は、世界に対して訴えることのできる独自の価値観を持ち、日本文化の奥深さを象徴するものでもあります。

しかし、少子高齢化による担い手の減少や、価値観や生活様式の変化により、これらの文化芸術の継承発展には大きな課題も存在します。改めて、私たちは先人たちが作り上げてきた文化芸術の価値を再認識し、それを未来につなぐ責任についてもっと積極的に関わるべきなのかもしれません。これは当財団にとってはまさに使命であり、地域で活動する文化団体の皆様と協力し、この課題にとともに取り組み、文化を次世代へつなぐ架け橋となるべく努力を続けてまいります。

文化の継承は、過去から未来への大切な架け橋であり、その活動を通じて、私たちは豊かで活力ある社会の実現に寄与したいと考えています。本年もどうぞ変わらぬご支援とご指導を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和7年度 維持会費納入のお願い。

豊橋文化振興財団は、財団の目的及び事業に賛同する維持会員の皆様方の財政的支援および文化事業への参加を通じて、本年度も安定的な運営ができております。皆様方のご支援に心よりお礼申し上げます。

光熱費をはじめとした物価上昇の影響が大きい中、誠に恐縮ですが新年度も引き続き、ご支援・ご協力を賜りたく、令和6年度の維持会員の皆様には、3月上旬に更新のご案内を送付させていただきます。何卒、引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。

▶会 員 期 間／令和7年4月1日〜令和8年3月31日

▶会費(1口)／普通個人会員=3,000円 特別個人会員=10,000円

特別団体会員=10,000円 特別法人会員=20,000円 特別賛助会員=50,000円

文化団体紹介 Vol.43

Five Glow Record 松橋 貴

今回は豊橋在住のギタリスト Five Glow Record 松橋貴さんにお話を伺いました。

—— 松橋さんとギターとの出会いについて教えてください。

中学3年生の時、同級生が教室にギターを持ってきて弾いている姿を見て、衝撃を受けたのがギターとの出会いです。当時、ギターといえば「不良」の象徴のような時代でしたから、親はなかなか買ってくれませんでした。それでも、昔あった百貨店「丸物」の質流れ市で母がクラシックギターを買ってきてくれたんです。本当はフォークギターが欲しかったんですけど、それでも嬉しくて。寝る食べる以外はギターを弾いていましたね。

高校では友人とバンドを結成しました。そこで友人がエレキギターを持ってきて、これまた衝撃を受けたんです。でも高価で買えなかったのが、当時よく通っていた豊橋の「ヤマト楽器店」で指をくわえてずっと眺めていたら、お店の人が自分の楽器を3,000円で譲ってくれました。それで、今度はエレキギターばかり弾いていました。

—— そのままプロを目指すつもりだったのでしょうか?

いえ、大学は静岡大学の農学部に進学しました。バンドを組んで学祭に出たり、ギターを弾いていましたが、バイクにもハマりまして、峠道を走ったりサーキットで耐久レースに出たりしていました。そのせいで留年もしたのですが、なんとか卒業しました(笑)。音楽で食べていく自信はなかったから、バイク好きということもありスズキ自動車に就職しました。ただ、配属されたのはバイク部門ではなく、新規事業として組織培養、水耕栽培などの農業に取り組む部門でした。

しばらく働いていると、やはり音楽をやりたいという気持ちが抑えきれなくなり、思い切って会社を退職して当てもなく東京に出ました。東京ではアルバイトをしながら、ビクター音楽カレッジという、現場で活躍できるミュージシャンを育成する学校に週1回通い学びました。途中バチンコにハマる期間も経つ(笑)、オーディションを受けたり、さまざまなバンドに加わったりして活動していました。

ある日、ビクター音楽カレッジの先生の紹介で、島倉千代子さんのバックバンドでギターを弾く話が舞い込んできました。バンドマスターの面接を受けたところ、翌週には本番があるから羽田空港に来よう言われまし

た。同じギターでも、これまでやってきたジャンルと異なるので家でしっかり練習し、期待割、不安九割の状態で羽田空港から飛行機で四国のツアー会場へ向かいました。バンドメンバーに紹介され、リハーサルでは緊張のあまり鼻血が出て、島倉さんに心配されたのを覚えています(笑)。本番は無事に終わり、その後しばらくバンドメンバーとして全国をツアーで回る日々が続きました。

通常のツアーに加え、島倉さんの劇場公演やディナーショーもありました。島倉さんは新しいことに挑戦する方で、そのためのコンサートも多く、本当に忙しい毎日でした。私はバンドメンバーの中で一番若かったの、一番に会場入り撤入・搬出、セッティングを手伝い、コンサートを支える裏の方々と仲良くなる機会も多く、とても勉強になりました。

—— 毎年、「島倉千代子さんを偲んで追悼コンサート」を開催されていますね。

40代後半になり家の都合もあり、豊橋に戻りました。東京と豊橋では情報量が全く違いますし、豊橋ではツテもない状態で0からのスタートです。ですから、喫茶店に自ら営業に行って演奏させてもらったり、文化教室でギター教室を開いたりしました。少しずつ生徒が増え、演奏機会も増えていく中で、「島倉千代子さんの曲を演奏してほしい」というリクエストをいただくようになりました。

昔は、音楽でいかに自分を表現するかを考えていましたが、徐々にその時の主役が一番輝く演奏が良い演奏だと思うようになりました。そして、エンターテイメントとしてお客様が喜ぶために自分が何をすべきかを考えるようになりました。

島倉千代子さんの曲は本当に愛されていて、歌謡曲の素晴らしさが詰まっています。望まれる限り、この魅力を伝えたいと思います。お陰様で昨年で10回目のコンサートを開催できました。最近では、お客様と一緒に歌いたいという声に応え、舞台上に歌詞をプロジェクターで映したりもしています。

—— 今後の目標などはありますか?

AIで音楽が作れる時代になり、自分でも試してみたら本当にすごいと驚きました。でも、生のライブの魅力や、みんなで歌う体験はAIには代えられない価値があります。還暦を迎えましたが、指が動く限り(笑)、ギターを通して音楽の魅力や、人と人のつながりを作っていければと思っています。



市内文化団体主催および豊橋文化振興財団が
後援する催し物を中心に掲載しています。掲載
のご希望は、問合せ先までご連絡ください。

催し物スケジュール 3-4月

※この予定表は予告なしに変更になる場合がありますので、事前にお確かめください。入場料は前売料金。

3月	
1日(土)	国際ソロプチミスト豊橋主催 ピアニスト辻井伸行の母 辻井いつ子講演会 明るく、楽しく、あきらめない生き方―天才ピアニスト「辻井伸行」の母が語る、感動の子育て秘話 時間／13時30分開演 場所／穂の国とよはし芸術劇場 主ホール 入場料／2,000円 内容／辻井いつ子さんによる講演会 本多正樹コンサート 豊橋市公会堂6 時間／17時開演 場所／豊橋市公会堂 入場料／前売2,500円、当日3,000円 内容／バンド演奏によるフォークソングコンサート。第1部＝松山千春カバー、第2部＝本多正樹オリジナル
2日(日)	豊橋茶道クラブ月例会茶会 時間／9時30分～ 場所／豊橋市三の丸会館 会費／一般750円、会員650円 担当／煎茶売茶流
6日(月)	裏千家六日月会釜 時間／10時～ 場所／豊橋市三の丸会館 和室 会費／900円(一般参加可) 担当／菅野宗寛
16日(日)	豊橋素人歌舞伎保存会第37回定期公演 時間／11時開演 場所／穂の国とよはし芸術劇場主ホール 入場料／無料 内容／農村歌舞伎の復興を目指し、市内の 愛好家が昭和61年に結成した豊橋素人歌舞伎保存会による 定期公演。 演出／「児模様曾我館染 由比ヶ浜の場」、 「三人吉三巴白浪 大川端庚申塚の場」、「義経千本桜 吉野 山道行きの場」 日曜短歌会 時間／13時～ 場所／豊橋市三の丸会館 和室
19日(水)	水曜短歌会 時間／13時～ 場所／豊橋市三の丸会館 和室 桜丘学園吹奏楽部 第38回定期演奏会……………23日(日)まで 時間／22日(土)＝18時30分開演 23日(日)＝14時開演 場所／アイプラザ豊橋 講堂 入場料／指定席前売1,200円、自由席前売1,000円他 内容／高校生、中学生、OBが集まり、クラシック からポップスまで、ミュージカルやマーチングなど様々な演目を披露し、部訓である「Happy Sound」をお届け。
22日(土)	志多ら 賜 豊橋公演 ……………23日(日)まで 時間／22日(土)＝18時30分開演 23日(日)＝14時開演 場所／穂の国とよはし芸術劇場 主ホール 入場料／一般4,000円他 HERT Global ミュージック・アウトリーチツアー 2025春in豊橋……………27日(木)まで 場所／穂の国とよはし芸術劇場主ホール 内容／アメリカの音楽教育の非営利団体「HEART Global」を招いて豊橋市を中心にその他から集 まった子供たちを対象に3日間の表現芸術教育を実施する
25日(火)	篠崎陽子マリンバリサイタル 時間／14時開演 場所／穂の国とよはし芸術劇場 アートスペース 入場料／3,000円 内容／豊橋市出身、在住で関東中心に演奏活動を行っている篠崎陽子デビュー 15周年記念リサイタル 豊橋青少年音の輪事業「スプリングクリニック」 時間／14時開演 場所／ライフポートとよはしコンサートホール 入場料／無料 内容／吹奏楽やオーケストラ等の音楽に 携わる市内在住・在学の中高校生がプロ講師の指導を受け練 習した成果を発表します。
29日(土)	日本生花司松月堂古流東三支部 春のいけばな展 ……………31日(月)まで 時間／10時～15時 入場料／無料 場所／豊橋市三の丸会館 内容／日本生花司松月堂古流東三支部会員によるいけばなの展覧会 ファミリーオペラコンサート「ヘンゼルとグレーテル」 時間／13時30分開演 場所／穂の国とよはし芸術劇場 主ホール 入場料／指定席＝一般5,000円、高校生以下2,000円 他
30日(日)	

4月	
6日(日)	春の市民茶会【前期】 時間／10時～15時 場所／豊橋市三の丸会館 茶券／1席650円(前売)
11日(金)	第805回邦楽鑑賞会 時間／18時開演 場所／豊橋市公会堂 入場料／無料 内容／市内邦楽団体による発表会
15日(火)	第42回日本水彩画会豊橋支部展 ……………20日(日)まで 時間／9時～16時 場所／豊橋市美術館 入場料／無料 内容／絵画を愛する皆様にご高 覧頂きご批謀を賜ることにより部員のレベルアップに繋げることを目的とする
16日(水)	水曜短歌会 時間／13時～ 場所／豊橋市民文化会館 リハーサル室 トヨタ・マスター・ブレイヤーズ、ウィーン 愉悦のウィーン古典派モーツァルトとベートーヴェンの調べ ウィーン・フィルとウィーン国立歌劇場のメンバーを中心に、トップアーティストにより本公演のためだけに 特別に編成された、世界最高レベルの室内オーケストラです。
18日(金)	日時／18時30分開演 場所／ライフポートとよはしコンサートホール 入場料／S席9,000円、A席7,000円 他 芸術監督・ヴァイオリン／フォルクハルト・シュタイデ 演奏曲目／モーツァルト：ヴァイオリン協奏曲第4番ニ長調K.218 ベートーヴェン：劇音楽「エグモント」序曲Op.84、交響曲第1番ハ長調Op.21
20日(日)	日曜短歌会 時間／13時～ 場所／豊橋市民文化会館 リハーサル室
26日(土)	豊橋総合いけばな展【春】……………27日(日)まで 時間／10時～16時 場所／豊橋市民文化会館 リハーサル室 入場料／無料
27日(日)	春の市民茶会【後期】 時間／10時～15時 場所／豊橋市三の丸会館 茶券／1席650円(前売)
29日(火・祝)	豊橋少年少女合唱団 創立50周年記念第45回定期演奏会 時間／14時開演 場所／ライフポートとよはし コンサートホール 入場料／1,000円

創立50周年記念 豊橋少年少女合唱団 第45回定期演奏会

〔第1ステージ〕ヨーロッパの曲 アヴェ ヴェエルム コルプス、美しく碧きドナウ 他
〔第2ステージ〕50周年記念 不思議な楽譜 涙そうそう、ドレミの歌、エール、ケセラセラ 他
日時／令和7年4月29日(火・祝) 14時開演(開場は30分前) 会場／ライフポートとよはしコンサートホール
入場料／1,000円(自由席)※3歳以下無料 演出・脚色／岩本やよい 指揮／ソプラノソロ／田辺菜美
子 ピアノ／加藤真弓、三浦真理子 脚本案・演出／高校生 チケット取扱い／穂の国とよはし芸術劇場
窓口、ライフポートとよはし総合案内所、豊橋市民文化会館事務所、オリエント楽器豊橋店

▼豊橋文化短歌会
十二月水曜歌会
初めの冬瓜作りは、今ホネリ親づ
る子づの摘み はてな 伊藤はつる
大輪の笑顔美しブラジルの託児所
の人に玩具手渡す 長谷川公代
墨墨れは里芋の葉の朝露を集めて
遠き日よみがえりくる 鈴木のり子
刺身皿のつまみの中に残る 鈴木保理子
をし身を守るなり 前田哲宏
愛し娘は吾とは異なる風 前田哲宏
秋冬王道を歩む 前田哲宏
遠近法の絵画思はず並木道落葉路
みしめ冬と触れあふ 原田敬子
ひとり居の隣家の窓に灯がともる
姿見えねどホッとしている 天野富士子
柿の木でわれもわれもと群れカラス
熟れた実を喰むオーケストラのごと
ぐいぐいと自転車立ち漕ぎ女高生
夕陽に入りゆくナイキのリラック
物語のその後を語りつぐやうな今
宵サンレテグジュベリの星空 洲渚智子
郷土菓子教えてもいっせいの昔の
漁師のさきやかな楽しみ 杉本糸
ハートカの色はほんのり桃色に
舞台にひろがる淡き想い出 夏目伊代子
雨上りの早朝鳩は鳴き合ひて木々
の雫は陽に燦めけり 岩瀬美子
日記書く友を見習い書き始め三十
余年続いた楽し 成瀬眞智子
門灯にゆらり蠢く影の有り物の怪
もやしと闇バイトかも 西郷賢谷
十二月日曜歌会
味噌汁の出汁を取るため鍋の中へ
五匹の煮干しは背の押しやり 伊藤はつる
浄土寺の沙羅の恋しき傍らにひと
り立ちたる若き日のわれ 真造富久代
砂時計多弁な孫はピンク砂色はブル
ーにアフタヌーンティ待つ 岡田宏子
夕食に茄子とピーマン炒めたり砂糖
醤油で山鹿の味に 小池保利
風のない曇天の日は気の抜けた大
掃除という名ばかりのもの 内藤よし胡
耳寄せて聞こえ来るもの 内藤よし胡
耳掻き草に耳ひらく秋 丹羽智子
友よりの幾年が前の葉書には桜の
花の五十円切手 河合美智子
われ用の持ち出し袋に入れてある
鉛ちゃんそして歌集冊 池田あつ子
細長とくぐもるやわき二色(ふた)い
るの産声が彼を椅子より立たす 宇佐美幸枝
真夏日の続く十月秋のドラック続
けり忘れてませんか 岩瀬美子
アスファルト道路に遊ぶ落葉たちカ
サフツ楽譜書いて奏でる 西郷賢谷
ごみ箱に投げた紙くずストライク声
ひしはしない小さき満足 岡田後子
ひさしぶりに卓球したる 三日月米子
八十路のからだ重く身に染む 成瀬眞智子
一月水曜歌会
頭上にはカラスと光が遊びおり天も
地もイチヨウ間(あゝい)までものが
走十五日のゴールドマン 西郷賢谷
う薔薇色カハラの五年日記帳 室澄子
公孫樹の木若葉黄葉銀杏に続く落
葉の人生に似る 杉本糸
晩秋の夕焼けの色きりとりて春のコ
リトを仕立ててみたき 鈴木のり子

今号の一枚



岩澤孝々

題名「ロシアンケーキ」

2025 年制作
333×242mm
色鉛筆、水彩紙

クッキーが出来上がる工程を想
像しながら制作しました。質感、
食感が感じられるような作品を描
いていけたらと思っています。

『色がさね 色鉛筆画教室展』
2025年4月15日(火)
～4月20日(日)
(豊橋市美術館)

Pick Up

豊橋ゆかりの演奏家達が
新しいオペラに挑戦。

ファミリーオペラコンサート
ヘンゼルとグレーテル

日時／令和7年3月30日(日) 13時30分開演(12時45分開場)
場所／穂の国とよはし芸術劇場 主ホール
入場料／一階指定席＝一般5,000円、高校生以下2,000円 2階自由席＝一般3,500円、高校生以下1,500円
チケット取扱い／プラトチケットセンター 出演／グレーテル:峯島望美(ソプラノ)、ヘンゼル:伊藤有希子(ソプラノ)、魔女:宮崎智永(テノール)、眠りの精・露の精:田辺菜美子(ソプラノ)、お父さん／オペ博士:黒住昭人(役者)、お母さん:渥美千春(役者)、指揮:駒井ゆり子、ピアノ・シンセサイザー:鈴木雅子、ヴァイオリン:伊東かおり、ヴァイオリン:安藤衣里、ヴィオラ:井川愛、チェロ:深谷順子、ピアノ:鈴木健介 スタッフ／演出:大羽英雄、合唱指導:千賀さゆり、振付:平松杏菜 合唱ワークショップのメンバーも出演します。 主催・問合せ／オンドウソノール 090-3937-2834 (鈴木) 協力／アイゲンアート・ミュージック

わかりやすい
オペラセミナー
もあるよ！

ファミリーオペラで広がる音楽の輪 ― 豊橋の音楽家たちの挑戦 ―
市内を中心に活動する音楽家、峯島望美さんと鈴木雅子さんに、今回のファミリーオペラ企画についてお話を伺いました。
―― 企画のきっかけを教えてください。
私たちは市内の小学校で芸術鑑賞会を7年前から継続的に行っています。例えば、「シンデレラ」に音楽をつけて劇仕立てにしたり、児童が参加できる場面を設けたりと、子どもたちが楽しめる工夫をしています。情報があふれる時代ですが、生でクラシック音楽を聴くのは初めて、という子どもも少なくありません。そんな子どもたちが目を輝かせて反応してくれる姿に、私たち自身が刺激を受けました。音楽の持つ力を改めて実感する瞬間です。
鑑賞会では体育館で上演することも多く、どうしても演奏環境が限られるという課題もあります。そこで今回は、プラットの主ホールを借りて、より本格的な「ファミリーオペラ」に挑戦することにしました。豊橋ゆかりの音楽家の皆さんに声をかけたところ、快く協力を申し出てくださり、実現に向けて動き出しました。子どもを含む一般の参加者も公募により参加してくれます。一人ではできない大きなことに取り組めるのもオペラの大きな魅力です。
―― 練習や準備の大変な点は？
練習会場は市内の生涯学習センターを巡りながら確保しています。まるで「やどかり」のようですが(笑)、どこでも良い音楽をつくれるよう努力しています。
今回は、ドイツの作曲家エンゲルベルト・フンパーディンクのオペラ「ヘンゼルとグレーテル」を上演します。ただし、今回の上演目的は幅広い層の皆さんに“オペラに親近感を持ってもらうこと”ですので、そのまま演奏するよりも、編成に合わせた編曲や、日本語訳の作成が必要だと考えました。これがなかなかの労力ですが、観客の皆さんに楽しんでいただけるように頑張っています。加えて、子どもたちにも物語の世界観を伝えやすいように、台詞回しや演出にも工夫を凝らしています。
―― 今後の目標はありますか？
まずは、このオペラを成功させることが第一目標です。オペラ出演したドイツでは、劇場と街の距離がもっと近く、子どもたちが日常的に劇場で練習し、芸術に触れる環境が整っていました。一方、日本ではまだまだ習い事の範囲内にとどまり、家庭の中で完結してしまうことが多いと感じます。
豊橋でも、芸術が街の風景の一部となるような環境を目指していきたいですね。文化がもっと身近にあり、いつでも触れられる豊橋になるよう、これからも挑戦を続けていきます。

新春文化ランチタイム交流会を開催しました。

令和7年1月24日(金)、ホテルアークリッシュ豊橋にて「新春文化ランチタイム交流会」を開催しました。名称のとおり今年は文化団体の方々により参加しやすい時間帯で開催し、35の文化団体、豊橋市長、中日新聞社ほか地元メディア、財団支援者の方々、文化振興財団役員など、総勢110名の参加がありました。鯉廣会の西川廣音さんによる日本舞踊西川流初唱「舞ごよみ」で華やかに幕があがり、財団理事長のあいさつ、長坂市長をはじめとするご来賓の祝辞、また毎年恒例の伊藤民謡会の伊藤陽扇家元さんの歌謡披露では舞踊団体による踊りが入り、とても賑やかな会となり懇親を深めました。

交流会の様子

文化短信

一寺へ来るあのの人に逢える気がするの 彼女は笑みて語りはじめぬ 岩瀬美子
この料理喜ぶ親友とも運び行く 寛解せよと包に頼る 藤井正子
道端にて光りてそよぐエノコ草初冬の日差しは黄金こがねの世界 竹中寿美恵
警報器湯気に乱れて「火事です」と静もる冬の厨ざわめく 原田敬子
苦むした参年人無き墓石にも花を手向けて新年告げる 前田哲宏
温泉へ行くこととメールのやりとりも行く先言わず聞かずの二人 伊藤はつる
ハンドルに頼つてほど近づけてハダル踏み込む少女らの声 夏目伊代子
孫の折りし鶴が出勤に残りいる立ち去りし朝の部屋のみくもり 天野富士子
稜線より今し出でたる陽を浴みてゴニョゴニョシヨまで けふは歌会 洲渚智子
幾重もの石段あゆみ賤質寺の朱印の香りにこころ癒さる 彦坂石転
一月日曜歌会
贈られたる歌集一冊読み終えて心も処世術の自己解決型は妻 岩瀬美子
頼る其れはわれなり 西郷賢谷
チハットの仏教寺院の経聞けは思考回路に香煙まきつく 真造富久代
小夜時雨幻に聴く子守唄とはくともばくに母が手を振る 岡田宏子
豚肉と豆腐も入れてキムチ鍋住みたき街の活力を食ふ 小池保利
コメス入を庭にゆらして般若寺は秋のさみしき隠さふべしや 丹羽智子
飛騨牛の握りを横目で追いつながら割烹旅館の夕餉に馳せる 伊藤はつる
言ひかけてふつとしましめるその想ひ静かに響き椅子に座れり 宇佐美幸枝
僅かつ身の文縮める蠟燭の灯りにこころ鎮められゆく 岡田米子
人様に役立つ暮らしやれていぬ一家族の食事は作つてると友 成瀬眞智子
力なき光の中の芒原 佐藤英子
冬の日や友待つ駅の吹きだまり 坂部靖子
追つてまで打つ気になれず冬の蠅 大河美智子
日短の入日に追はる農作業 鳥居節子
日時計や時雨に刻を失ひぬ 篠田和代
稚児の舞終へて安堵の浮寝鳥 後藤青海人
時雨きし池に深傷の鯉一尾 河合澄子
第六ハロ回句会
門松や江戸の風起つ宿本陣 佐藤英子
噓して憤かる稚の泣き笑ひ 加藤美津子
初舞ひの黒子三人魂の所作 篠田和代
小半日春の七草野に探す 高橋良子
悴む指で結べない靴の紐 後藤青海人
日脚伸びる一度の習ひごと 大河美智子
日脚伸びる華山塾居の雪の間 河合澄子